

岩手県学校体育研究協議会

岩手県学校体育研究協議会は、会長ならびに理事長を核とし、幼稚園・小学校・中学校・高等学校の各校種の連携を図りながら、「い・わ・て」（いきる わかる てゝきる）の体育指導の充実を目指し活動している。年間の事業としては、授業研究や研究協議会の開催、スキー実技講習会の開催、功労者表彰などを主な活動としている。

メールマガジン続き

第47回全国学校体育研究大会岩手大会の開催

平成20年10月30日・31日には、本県を舞台に、第47回全国学校体育研究大会岩手大会が開催された。『「いきる、わかる、てゝきる」生涯スポーツの基礎を培う、確かな力を育てる授業の創造』を研究主題に、講演や授業公開を行った。全体会や11分科会にわたる公開保育・公開授業及び研究発表・研究協議を通しての多数の参会者との協議で、研究を深めることができた大会となった。

この大会に向けて、岩手県では、2年前の平成18年度から2年にわたって、授業研究会（平成18年度プレ大会、平成19年度プレ大会）を行い、研究を深めてきた。この2年間の研究会にむけての取り組みで、全国の研究者、実践者とのつながりができ、たくさんの方々に来県いただき、授業研究会に参加していただいた。そのつながりを生かした研修を充実させることで、大会を成功させることができた。

大会がおわった現在は、プロジェクトX（テン）をキーワードに、10年計画で、研究成果を普及するための活動に取り組んでいる。この活動の一つに、後述する体育学習会も含まれている。

岩手県学校体育研究協議会スキー実技講習会の開催

毎年1月に、本団体を中心となり、スキー実技講習会を開催している。対象は、県内の公立学校の先生方である。初心者から上級者まで、幅広い受講者の申し込みがあるが、必ず上達してかえることができる講習会として、好評を得ている。

また、実技講習の他に、希望者を対象とした、バッジテストを行っている。バッジテストは、3級から1級まで取得可能であり、希望者対象の特別講習も行われている。こちらも、参加者に大変好評であり、今後も継続していく予定である。

岩手県体育研究大会の開催

本県では、岩手県体育研究大会を隔年で行い、授業についての研究を通して、教員の指導力・授業力の向上を図っている。平成24年度は、奥州市水沢区南都田小学校・中学校

を舞台に研究大会を行った。岩手県小学校体育研究会と岩手県中学校研究会の合同開催となった本大会は、小学校・中学校の両校種の教員が集まり、体育授業について研究を深めることができた。同時開催ということもあり、小中の関連を考えることができた研究会ともなった。

体育学習会との共同事業

岩手県内には、盛岡・県北・釜石・花巻・奥州・一関・葛巻・岩泉の 8 地区に体育学習会が存在し、それぞれの学習会では、体育指導に関する実技講習や授業研究、研究会参加報告、情報交換などが活発に行われている。岩手県学校体育研究協議会は、これらの学習会と連携を取りながら、岩手県内の体育指導にかかわる研修を支援している。平成 22 年度からは、体育学習会の参会者を一堂に集めての岩手体育学習会授業研究会を、体育学習会と合同開催し、授業研究会や実技講習会を行っている。